

<報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和8年10月9日

**「令和8年埼玉県防犯のまちづくり県民大会」の開催
～防犯ボランティア活動をされている個人・団体を表彰～**

減らそう犯罪の日※にあわせて、（公社）埼玉県防犯協会連合会、県警察、県の共催により「令和8年埼玉県防犯のまちづくり県民大会」を10月15日（木）に埼玉会館（さいたま市）で開催し、長年にわたり地域の防犯パトロールや子供見守り活動に尽力された個人・団体を表彰します。

地域における防犯活動の取組等により、刑法犯認知件数はピークだった平成16年の約3割にまで減少した一方、令和4年からは増加に転じています。特に特殊詐欺は年々巧妙化し被害件数・被害額ともに増加しているほか、自転車をはじめとする乗り物盗難は刑法犯認知件数全体の約3割を占め、刑法犯認知件数を押し上げる要因となっており、犯罪情勢は依然として予断を許さない状況にあることから、県民総ぐるみで防犯のまちづくりに取り組む機運の醸成を図ります。

※ 減らそう犯罪の日とは

県民の防犯意識の向上と県民参加による取組によって犯罪の減少を図るため、埼玉県防犯のまちづくり推進条例に基づき、10月11日を「減らそう犯罪の日」と定めています。

● 概要

- 1 日時 令和8年10月15日（木）13:30～16:00
- 2 場所 埼玉会館（さいたま市浦和区高砂 3-1-4） 大ホール

浦和駅西口から徒歩 6 分

- 3 主催 (公社) 埼玉県防犯協会連合会、埼玉県警察、埼玉県
- 4 内容 第一部 地域安全功労者・団体等表彰、大会宣言など
第二部 寸劇・講演
特殊詐欺寸劇
防犯指導ひまわり
テーマ「ロマンス詐欺の手口について」
講演者
市民防犯インストラクター
武田 信彦氏
テーマ「防犯活動が育む！地域と子どもたちの安全！
～見守りの意義と効果、大きな可能性とは～」
- 5 対象 一般県民、入場無料（事前申込不要、定員 1,300 名）
- 6 出席者 荒木裕介埼玉県議会議長
武田ちあき公安委員会委員長、
大野元裕知事、小澤孝文県警本部長
吉田信解（公社）埼玉県防犯協会連合会会長ほか

● 参考

地域安全功労者・団体等表彰とは、永年にわたり地域の安心・安全のためにボランティアで活動され、その功労や貢献が高く評価された個人・団体を表彰するものです。